

## B型肝炎ウイルス表面抗原 (HBsAg)、Mタンパク質 Hepatitis B Virus Surface Antigen, M-protein (HBsAg, M-protein), Recombinant

B型肝炎ウイルス (HBV) には S、M、L タンパク質の 3 種類の抗原が発現しています。L タンパク質は S、Pre-S2 及び Pre-S1 領域からなり、Pre-S1 領域が無いものが M タンパク質、更に Pre-S2 領域も無いものが S タンパク質です。最も一般的に利用されている HBsAg は S タンパク質のみからなる粒子抗原です。Pre-S1 領域は HBV のヒト肝細胞認識部位であり、HBV の感染に重要な領域であることが知られています。

本品は M タンパク質のみからなる粒子抗原 (HBsAg, M タンパク質、M 抗原) です。

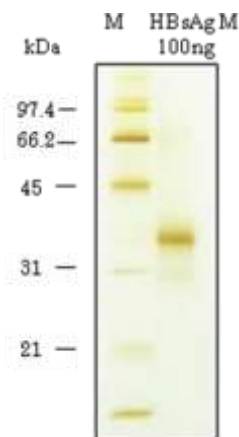
### 一般特性 (共通)

- 発現株 : 遺伝子組み換え酵母 (*Saccharomyces cerevisiae*)
- 遺伝子型 : C
- 状態 : 凍結乾燥
- 構造 : HBsAg、M タンパク質は脂質二重膜上に抗原タンパク質が発現したナノサイズの粒子です。その平均粒子径は動的散乱法を用いた測定では 65 nm (電子顕微鏡による測定では約 20 nm) です。
- 溶解方法 : 凍結乾燥タンパク質 100µg あたり 500µL の滅菌水を加えることにより、0.2 mg/mL の濃度になり、そのバッファー組成は、1% sucrose を含む PBS (pH7.2-7.4, 137mM NaCl, 8.1mM Na<sub>2</sub>HPO<sub>4</sub> · 12H<sub>2</sub>O, 2.68mM KCl, 1.47mM KH<sub>2</sub>PO<sub>4</sub>) 溶液となります。
- 純度 : 95%以上 (SDS-PAGE 図参照)
- 保存 : -20°C
- 注意事項 : タンパク質がチューブ等に吸着する恐れがあります。特に低濃度 (100ng/mL 以下) で使用される場合はタンパク質低吸着チューブ等の使用をお勧めします。

### 製品番号

製品番号	製品名
BCL-AGM-01	B型肝炎ウイルス表面抗原 Mタンパク質

図 SDS-PAGE 像



株式会社ビークル

E-mail: [technical-support@beacle.com](mailto:technical-support@beacle.com)

HP: <http://www.beacle.com>